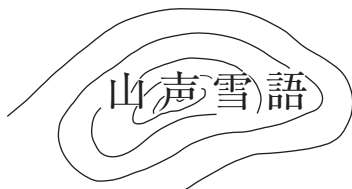


# 京交山岳部報

## 例会予告 (2016年10月～2016年11月)

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2745回 府民秋の自然観察会 (岳連自然保護委員会主催)	10月2日(日) AM9時 京都御苑 間之町口 地下鉄「丸太町駅」1番 出入口より東へ150m	岡田茂久 方山宗子	身近な京都御苑で、キノコだけでなく、植物、鳥類、昆虫など豊かな自然を観察します。
備考 [講師] 佐野修治先生 関西菌類談話会 会員 他 [持ち物] 雨具, 筆記用具, ルーペ等 ※雨天決行です。 [参加費] 山岳会員 500円 一般 1000円 ※小中学生は無料(保護者同伴のこと) [申込み締切] 2016年9月30日(金曜日)までに担当者まで連絡してください。			
第2746回 浅間山(黒斑山)	10月12日(水) ～14日(金) 集合 参加希望者で決定	山下幸宏	12日 深夜出発～名神・中央・ 上信越道～(途中仮眠) 13日 車坂峠…浅間山(黒斑 山)往復…車坂峠(泊) 14日 朝, 車坂峠～兎平…箆ノ 登山往復…兎平 午後, 軽井沢散策～帰路
備考 車坂峠で旅館泊です。費用約3万円。参加希望者は担当者まで連絡してください。			
第2747回 弥十郎ヶ岳 (2等△7150)	10月20日(木) 集合 参加希望者で決定	吉田 武	京都～R9亀岡～R372天引峠～ 篠山市辻～辻川林道～標高 380m 登山口…弥十郎ヶ岳往復 ～帰路
備考 参加希望者は担当者まで連絡してください。			
第2748回 加賀大日山 (1,368m)	10月29日(土) ～30日(日) 集合 PM2:00 竹田駅西口	井戸澄夫	29日 京都～北陸道～加賀IC ～山中温泉～真砂(泊) 30日 真砂登山口…加賀甲△ 1,312…加賀大日山△ 1,368…往路下山～山中 温泉入浴～帰路
備考 登山口近辺にテント泊の予定です。参加希望者は担当者まで連絡してください。			
第2749回 丹波妙見山 (△622m)	11月23日(水・祝) 集合 AM8:00 竹田駅西口	井戸澄夫	京都～R9亀岡～R372天引峠～ 篠山市～R175～本黒田～登山 口…白山…妙見山…登山口～温 泉入浴～帰路
備考 晩秋の紅葉を楽しみます。参加希望者は担当者まで連絡してください。			

<b>9月の集会</b> 日 時 9月7日(水) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)	<b>9月の企画運営委員会</b> 日 時 9月21日(水) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)
<b>10月の集会</b> 日 時 10月12日(水) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)	<b>10月の企画運営委員会</b> 日 時 10月26日(水) 18:30～ 場 所 holly's café (ホリーズ カフェ)



8月末に台湾南部(台南市)を旅行した。台湾は暑い料理が美味しいし、飛行機代も滞在費も安いのでよく行く。最近は韓流ブームの沈静化や領土などの政治的問題もあり、韓国や中国本土への日本人旅行者は減少傾向である。それに対し台湾は日本最良の人が多く、中国本土や韓国に比べて気安くいける。台湾には3,000mを超える山が200座以上あり、日本の21座に比べてはるかに多い。最高峰は玉山(3,952m、日本占領時代は新高山)、第2位が雪山(3,886m)であり、いずれも富士山を超える。雪山には京交60周年記念登山で登っている。台湾の高山は自然保護ほかの理由から規制が厳しく、日本のように自由に登れない。玉山、雪山とも1日の入山は100人程度に制限され、政府の許可が必要である。低い山は自由に登れるみたいで、台北近郊の山々にも登ったがハイキングを楽しむ人々で賑わっている。山頂に旧日本陸軍陸地測量部が設置した1等三角点大切に保存されていたりして、台湾の人々の日本への愛着を感じたりする。今回は残念ながら山登りのチャンスはなかったが、日本への親近感の要因にもなっていると思われる2人の人物のゆかりの場所を訪ねた。

一人は鄭成功であり、もう一人は八田與一である。鄭成功は江戸時代初期に中国人の父と日本人の母の間に平戸で生まれた。父は平戸を根拠地にして大陸との貿易をしていた。

やがて鄭成功は父とともに中国本土に渡り、満州族の清に圧迫されていた明を支援するも敗れてしまう。そこで鄭成功は台湾に渡り、当時台南を根拠地にして台湾を植民地支配していたオランダ人を攻めて追い出し、台湾を一時的に独立国家として統治するとともに、明の復活を目指す。志半ばにして台南で死去する。その後、台湾は清の支配下に入るが、日清戦争で日本が勝って、台湾は日本の領土となる。鄭成功は台湾人にはいまなお独立の英雄として尊敬され、台南にはオランダ人が築き鄭成功が奪い取った城郭の遺構が保存され、観光名所となっている。日本では近松門左衛門が鄭成功の英雄物語を人形浄瑠璃の「国姓爺合戦」として上演して大当たりし、歌舞伎でも上演された。

もう一人の八田與一は日本占領時代に台南の治水・利水を推進した土木技術者である。台南を中心とする嘉南平野は灌漑設備が不十分であり、広大な田畑は常に旱魃の危険にさらされていた。八田は台湾総督府の技官であり、当時の後藤新平など指導部の方針により台湾の衛生事業やインフラ整備事業に従事していたが、嘉南平野の灌漑事業には特に熱意を燃やし、1920年から1930年にかけて途中からは国家公務員の身分も自ら捨てて、工事完成まで指導した。八田の主な仕事は、有効貯水量1億

5,000万立方メートルの大貯水池・烏山頭ダムと、嘉南平野一帯に16,000kmにわたり張り巡らされた大用水路の建設である。この灌漑設備は今もなお嘉南平野を潤しており、八田與一は地元の大恩人として尊敬されており小中学校の教科書にも載っているという。ダムの周辺には八田の功績を讃える記念館やモニュメントが建てられている。

田畑を耕すために一番必要なものは水である。台南の農民が苦勞していた水の確保を、日本人の土木技師が指導してやり遂げたということであるが、ではなぜそれ以前に台南の農民は同じようなことができなかったのかということを考えてしまう。日本では弥生時代から稲作が敷衍し、田に水を引くために水路を作り溜池を作ってきた。行基などの僧が大衆を動員して治水・利水の土木事業を行ったりした。昔の京都（山背）では5世紀頃に朝鮮から渡来した秦氏の人々が堰川（桂川）に堰を作り、用水路を引いて原野を開発していったという。それぞれの国や地域に事情があるので、一方的に台湾が遅れた国だったということとはできないが、日本の占領により台湾の開発と衛生の向上がなされたのは事実のようであり、そのことが今に至るまで日本と日本人に対する好印象の遠因になっているのかもしれない。

台湾旅行中はいい天気であったが、その間に日本では台風が北海道・東北に襲来して大変な被害を与えていた。特に台風10号は気象庁の統計開始以来初めて、直接東北の太平洋側に上陸した台風ということである。西日本は昔から台風が数多くやって来るので、それなりに豪雨・洪水対策はなされている。それでも最近の豪雨は地球温暖化の影響もあり、想定を超える規模で襲ってくる。今まで大規模な集中豪雨や洪水が比較的少なかった北海道・東北の対策はハード面でもソフト面でも不十分なものであったといえる。温暖化の影響が世界中でますます顕著になってきている。ここにきて最大の温室効果ガスの排出国である中国とアメリカが、新たな地球温暖化対策の枠組みであるパリ協定を受諾することを発表した。両大国も自国の経済的利益が地球温暖化より大切であるとの態度をとり続けることがもう無理だと判断したのであろう。

(2016. 9. 10. 記 S.I.)

## 【第2743回例会報告】

### 大佛寺山（基準点名・勢競）2等三角点 807,3m

吉 田 武

21日、朝から永平寺ダムにナビを合わせて出発。湖西街道から敦賀ICで高速に乗り福井ICまで乗る。R158からR364で永平寺につくが、多くの人が参拝するので通り抜けるのを避けて、R364を戻り、福井市宇部大谷町の大佛林道を走り、標高750mの峠に車を置いて最短距離のコースを登る。アップダウンも少なく、のんびりと1,2km程歩いたら2等三角点についた。気温30度、カンカン照りでめちゃ暑い。

早々に写真を写して日陰で昼食をする。日野山・部子山－銀杏峰、そして、荒島岳遠くには白山の山域が見えた。鼻歌交じりで車に戻り、今日のキャンプ場の浄法寺山青少年旅行村にナビを合わせる。

九頭竜川を挟んだ山手、標高490m位にあるキャンプ場で、テント1張り750円。大人1人入村料

100円。合計950円。今日はぼくらを含めて2組。芝生の綺麗な場所を選んでテントを張った。

22日、朝5時過ぎからぼつぼつと雨が降ってきたので、急いでテントを片付けて、浄法寺山に登ろうと取りつき点に着いたとたんに雨が本降りになった。仕方がないので浄法寺山をあきらめて、のんびりと帰路についた。

参加者 他1名



大佛寺山頂の看板



大佛寺山より日野山



大佛寺山より部子山と銀杏峰



大佛寺山三角点



テント地から浄法寺山



テント地から冠岳



最高のテント地



大佛寺山登山路

## 【個人山行】

### 八子ヶ峰1,860m と軽井沢散策

烏丸 山下 幸 宏

今回は、家族でのんびりした山歩きがしたかった。私の好きな白樺湖周辺と言えば車山や蓼科山を思い浮かぶが、あえて人が少ない八子ヶ峰を選んだ。

8/12 深夜自宅を出発、すずらん峠を目指す。諏訪SAまでノンストップで走り、少し休憩した。

8/13 午前6時すずらん峠駐車場に着く。車は10台、ほとんど蓼科山へ登る人達である。駐車場に



あるベンチで朝食，タイヤのホイールに愛犬をつないで登る準備をする。6時40分過ぎ登り始め10分程で道が二手に分かれるが出るところは同じ。途中家族連れ一組と70歳ぐらいの男性一名とすれ違う。そして樹林帯の中の緩やかな坂を歩くが曇り空で眺望は良くないが薄日が差す。7時25分三角屋根のヒュッテ，アルビレオに着く。ここからは遮る木は少なくなるが，曇り空が続くそうなので八子ヶ峰東峰1,869mまで行き再び往路を下った。8時15分下山した。時間がたっぷりあるのでロイヤルヒルスキー場まで行き，愛犬を放して遊ばせた。あとは女神湖に寄り，その後，蓼科湖手前で蕎麦を食べ，蓼科湖畔に車を止め，芝生の上に銀マットを敷き大きな唐松の木の下で2時間ぐらい昼寝した。そしていつものパターン通り日帰り温泉に寄って宿に向かった。

8/14 朝8時過ぎ出発，今日は軽井沢に行くので小諸駅に向かう。パークアンドライド方式。9時45分頃着いた。車は市営駐車場に止め，しなの鉄道に乗り換え軽井沢に向かった。軽井沢まで4駅であるが，駅から駅の距離が結構あった。しかも沿線はレタス畑ばかりで浅間山は見えず。25分で軽井沢駅に着いた。天気は曇り，霧が少し出ているようだ。とにかくとにかく涼しい。夏の軽井沢は格別だ。さすが夏の避暑地。観光客でごった返している。駅周辺の道路は車で混雑しており，ほとんどが関東方面の他府県ナンバーだ。その中で1台，神戸ナンバーのオバハンが運転する車だけが，クラクションを歩行者におもいきり鳴らしていたのを覚えている。それを見て嫌な気分だが素敵な店がたくさん有り，色々食べ歩きをして結局楽しかった。4時間ぐらい観光して再び電車に乗り小諸に戻った。そして宿に戻る途中，小諸駅から約35分ぐらいの場所にある山口さんの別荘に寄った。少し話をして昨日と同じ宿に車を走らせた。

8/15 せっかく朝の諏訪湖畔でゆっくりしようと思っていたが，この日は諏訪湖花火大会があるので湖畔の周りは屋台の準備や場所取り等で活気づいていた。諦めきれず，どこかゆっくり出来る場所がないかと探していると，岡谷市に入ったとたんいい場所（岡谷市民総合体育館）があり，この施設で1時間ぐらい休んだ。そして昼過ぎに松川インターから乗り自宅に帰った。



【個人山行 H.28.8.18】

## らくらく「伊吹山」1377.3m 一等三角点

吉田 武

早朝から伊吹山ドライブウェイ入り口まで走った。通行料として3,090円。標高170m。少しガスがかかっていて走りにくい，久しぶりの伊吹。標高1,240mの駐車場まで全長17km。高度計がグングン上がる。駐車場に着くと何台かのマイカーがあり，23度ぐらいの気温。身支度をして西コースから

登る。いきなりサラシナショウマの群落で見事なものだ。なだらかな斜面をゆっくりと時間をかけて登った。ときどきガスが消えて頂上が見えるがまた隠れる。2度程ジグザグに登り回り込むと、頂上の小屋が見えた。途中、イブキトリカブトや、ルリトラノオ、シモツケソウなどが咲き誇っていた。秋に咲くワレモコウも見え、十分に花の伊吹を満喫しながら日本武尊の銅像に挨拶。そして三角点のあるピークまで行き、写真を写して中央登山道を下山して帰路についた。

他1名



キオン



ワレモコウ



サラシナショウマ



カワラナデシコ



イブキトリカブト



一等三角点

【個人山行 H.28.9.1～2】

## 経ヶ岳1,625m

鳥丸山下幸宏

2年前、3月の例会で福井県の経ヶ岳山頂半ばまで行ったが、確か天候が悪く引き返した記憶がある。雪のある時の登山は自信がないのでこの9月に登る事にした。メンバーは私と中山さん2人。

9/1 午後3時、銀閣寺道で中山さんと待ち合わせ、367→北陸道敦賀→永平寺→高速道路が一部未開通の為一旦降り再び上志比から大野まで行く。そして広域林道法恩寺線で六呂師スキー場上部の銚子ヶ口展望広場に車を止めた。着いたのは午後7時前。ここから一分程先に保月山登山口がある。早速テントを張り得意の餃子を焼き大野市の夜景を見ながらビールを飲み中山さんと雑談していた。空は満天の星空で流れ星も1つ見た。しかし風がきつく、その後あまり寝付けなかった。

9/2 5時起床。天候晴れ、風なし。朝食を済ませ登山口に向かう。しばらく杉林の中を進みブナ林に変わり途中「アダムとイブ」と書かれた木があった。10分程進むと保月山に着く。ここから展望が一気に広がったが、次の杓子岳までは北アルプスみたいな岩稜帯があり所々やや細い登山道でスリルがあった。そして中岳と呼ばれるピーク前後は笹で覆われていた。斜度は緩やかでハイキング気分。

一旦下がって経ヶ岳頂上手前の鞍部から1時間程で山頂に着いた。但し笹藪の滑りやすい急坂であった。山頂からはまずまずの眺望で、赤兎山、白山、別山、昨日からずっと雲に隠れていた荒島岳、大野盆地を隔てて部子山、銀杏峰の展望が得られた。今年3月、途中まで登った野伏ヶ岳は目の前で大きくそびえ立っている。この時、右徹白の民宿に泊まっておいしいブタしゃぶを食べた事を思い出して一人ではばらくニヤニヤしていた。30分山頂で楽しんで往路を引き返したが、途中保月山手前でストックを突くタイミングが悪く右腕を痛めたが、たいしたことはなく12時過ぎ下山した。その後大野市内を簡単に観光し、名水百選である御清水で3リットル汲んで福井インター手前の美山温泉「ミラクル」で汗を流して帰京した。銀閣寺道には午後7時前に着いた。

【参加者】 山下幸宏 他1名



銚子ヶ口展望広場



経ヶ岳山頂にて



アダムとイブの木

## 例会報告 (まとめ)

例会 No	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2743	大佛寺山 (2等△2,685m)	晴れ	8月21日(日)	吉田 武	他1名	別稿詳報
2744	鈴鹿山系 点名「瀬音村」		9月8日(木)	吉田 武		都合により延期 しました

## 雑 報

△△△ 9月の集会

日 時 9月7日(水) 18:30～  
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)  
出 席 者 井戸, 岡田茂, 岡本義, 方山, 河村,  
山下, 吉田, 渡辺, 和田, 清水 10名  
内 容 例会結果, 例会予告, 個人山行ほか

△△△ 8月の企画運営委員会

日 時 8月24日（水）18：30～  
場 所 holly's café（ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル）  
出席者 井戸，岡本義，吉田，清水  
内 容 例会予告，岳連関係報告 ほか

△△△ 他山岳会の会報（受贈分）

9 月 号 京都山岳，趣味の登山，比良山岳，木雞，わっぱ

△△△ 平成28年度部費受領について

平成28年9月7日現在，先月号までに報告しました方々に加え，次の方から既に平成28年度部費を受領していましたので報告します。

（敬称略）坂井久光

想いをカタチにするお手伝い—

京都 洛北の自費出版会社

**北斗書房**

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38-2  
Tel: 075-791-6125 Fax: 075-791-7290  
URL <http://www.hokutoshobo.jp>

《 新 入 部 員 募 集 中 》

平成 28 年 10 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 12

京 都 市 交 通 局 内

**京 交 山 岳 部**

<http://kkmc.web6.jp/>